

# 春日井写真同好会 第174回 例会記録



◆開催日・時・場所 P.1  
平成26年 1月12日(日)  
8:30~14:00頃  
幸田町『凧揚げまつり』

◆出席者 2名  
村田さん、 松倉記

※上のタイトルバックは、新春に神戸の高台から、大阪湾をはさんで、対岸の『生駒山の日の出(曙光)』を望む (by Mr. Fukuda) 2014,1,5

★比較的穏やかな年越しでしたが、ここへ来て寒さが本格的になり、インフルエンザなども流行りだしているようです。今年も、先ずは、『健康、最優先!』で、写真の撮り歩きなどを楽しみたいと思います。今年最初の撮影会は、幸田の“**凧揚げまつり**”(1月12日)でしたが、都合で、2人の参加となりました。当日は、好天に恵まれ、心配した“風”も徐々に吹き始め、最高の「凧揚げ日和」となりました。凧揚げ会場は、稲刈り後の“**水田**”なのですが、家族連れと共に、県知事やご当地議員の皆さんにとっては、正に“**栗田**”なのでしょう! 長靴姿での年始挨拶や名刺配り、握手攻勢なども目立ちました。今回は、“凧揚げまつり”の他、提出いただいた作品を紹介します。

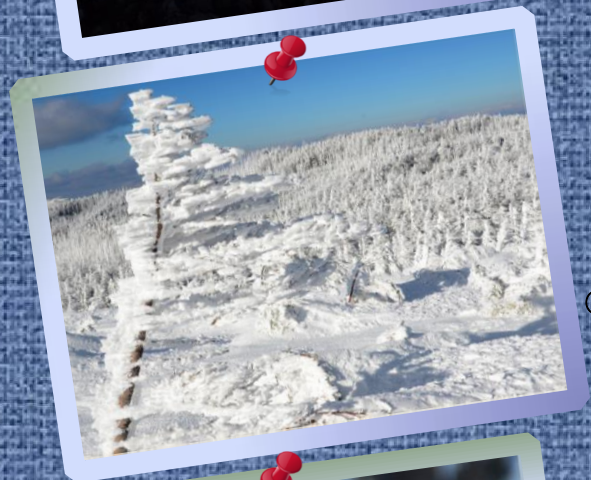
☆12月31日~1月3日;恒例の越年登山、雪の『八ヶ岳』高見石小屋周辺・・・村田さんの作品(①~⑤)



①幻想的な日没(大晦日)



②青い空・真っ白な樹林  
そして、原色のウェア



③&⑤樹氷:雪と樹木が創り  
出す芸術作品



④高山ならではの出会い  
(ホンガラス)



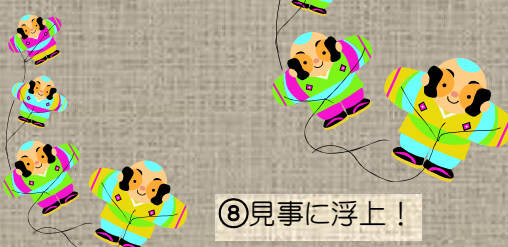


⑥⑦⑧; by Mr. Murata

⑨; by Mr. Matsukura

★今年で、17回目とのこと。  
10畳を超える大凧から、  
小凧まで、手作りの190基が  
新春の大空を彩りました。

⑥大凧の準備



⑦風を捕える!

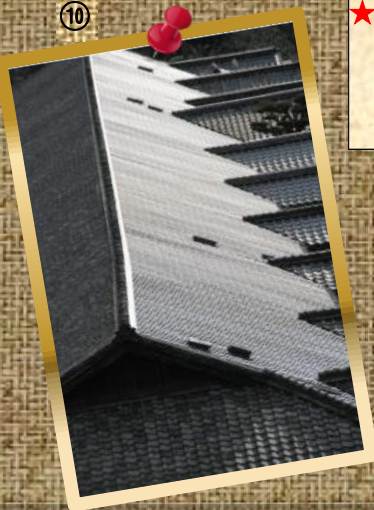
⑧見事に浮上!

⑨大空を遊泳!



⑩⑪⑫; by Mr. Onji

⑩



★御城番屋敷と石垣の美しさが評判です。  
梢や落葉に晩秋の名残を感じ、  
一層、城跡の侘しさが表れています。

⑪



⑫



【編集後記】冷たさの沁みるこの時期ですが、  
その一方で、澄んで乾燥した環境が  
遠い山並みの姿をくっきりと浮び上が  
らせてくれます。  
←これは、自宅から見える“御嶽山”  
せめてもの楽しみです。

☆次回の定例会;

【日時】平成26年 2月20日(木) 13時~15時頃

【予定】掲示作品入替え&次回の撮影会計画

※撮影会は、別途調整し、連絡します。

※出欠などのご連絡は、村田さんまで・・・TEL:0568-81-8283

